


住民登録	
(7月1日現在)	
人口	70,566人(+6)
男	33,386人
女	37,180人
世帯数	22,104 (+22)
( )内は前月比	

急 運 行 料 金 賃	乗 車 ( 船 ) 等 級	自 参 等	區 乘 車 ( 船 ) 間	自 驛 至 驛	津 聯 隊 區 司 令 部		召集部隊	到着地	到着日時
							歩兵第三十三聯隊	三重縣久居町歩兵第三十三聯隊	昭和拾六年八月拾五日午後二時

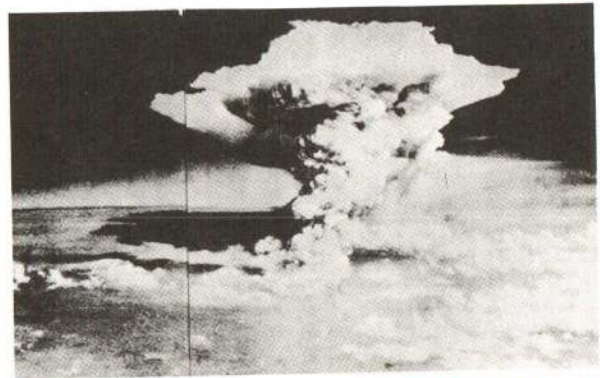
臨時召集令状

三重縣津市栄町一丁目  
第一補充兵陸軍歩兵 六谷 太

右臨時召集ヲ令セラルル依テ左記日時到着地ニ参着シ  
此ノ令狀ヲ以テ當該召集事務所ニ届出ヅベシ  
但シ八月十五日午後一時 分津驛發ノ汽車ニ乗ルベシ

▲「南中学区の太平洋戦争展」で使用された資料より

戦争はもう  
イヤだ



◀写真提供は財団法人広島平和文化センター

# 平和を考える

終戦から42年、平和憲法施行から40年が過ぎました。国民の6割以上が、あの忌まわしい戦争を体験していない世代となった今、改めて戦争の悲惨さ、平和の尊さを考えてみようという「戦争はもうイヤだ」を特集しました。市民の皆さんから寄せられた「戦争と平和」についての作文、「南中学区の太平洋戦争展」などを紹介します。いま一度、「平和」を考えてみましょう。

## 大館市非核・平和都市宣言文

原爆の悲惨さを  
身をもって体験した唯一の被爆国 日本  
核兵器を廃絶せよ  
核を持つすべての国々へ  
いまこそ  
“核を捨てよ”と強くさげふ

この明るい空を  
この生まれた わが街のみどりと大地を  
唯一の惑星  
地球の青い空を  
決して破壊してはならない  
戦争はいやだ！  
くり返してはならない

若者たちは夢みる  
生まれたばかりの幼い子供たちは夢みる  
未来をの夢を築き  
私たちのくらしを守り  
自由と平和を守り  
地球の恒久の平和をねがう

核を捨てよ 兵器を捨てよ！

この市民のねがいと  
市民の声を  
反戦  
核兵器廃絶  
平和都市 大館市の  
宣言とする

1983年12月12日宣言



### 私が出会った「戦争」

内藤 イトさん

(釈迦内字台野道下・64歳)

私は戦地での体験はありませんが、「これが戦争なんだ」という出来事に出会ったことがあります。それは、戦時中に花岡の釜山で、鹿島組管理下にあった中山寮の中国人労働者が蜂起した時（花岡事件）のことです。毎日何人も死んでいくのを見て、どうせ死ぬのならと蜂起したといわれています。私はあの晩（昭和二十年六月三十日）、救護班として、負傷した人たちの治療介助に翌朝まであたった一人です。鹿島組事務所の中は殺気に満ち、壁には血液が飛び散っていました。それを見て、「これが戦争なんだ」と思いました。その後、殺された四人の解剖に

来られた東北大学の村上教授の助手を二日間務めたり、毎日のように中山寮へ病人の治療介助で往診して、その悲惨さに目をおおったものでした。体験した者でなければわからない、まさに生き地獄です。そのころ花岡には、中国人、韓国人、アメリカ兵などの収容所がありました。だから、終戦となり日本の無条件降伏を知ったとき、何をされるかわからないと思いましたが、私たち外科勤務の看護婦は、だれがどこから手に入れたか知りませんが、青酸カリを小瓶に入れ、いざという時にはいつでもどこでも死ぬるようにと、それぞれ肌身離さず持っていました。これが、私の青春時代の思い出の一



▲花岡の釜山病院前で（昭和19年）前列右から2人目が内藤さん

つです。先日、当時の中国人労働者のリーダー耿諱大隊長が、四十二年ぶりに花岡の地を訪れました。日中友好を説き、「あのころの日本国民も大変だった。悪いのはすべて戦争のせい」と、思いやりの言葉を残して中国へ帰られたこの人に何か教えられたように思います。日本人は中国人を虐待しましたが、中国人は敵国の子供を育ててくれました。中国残留孤児が日本を訪れるたびに、日本人は中国人に大きな借りがあつたことを痛感します。

市長の対話ノート  
不況と平和  
それは観念的で理想論だと言われることは承知しています。しかし目前に四十二回目の広島・長崎の原爆の日を迎えるに当たって「それは理想」と言っておられるでしょうか。四十二年前にあの「ピカドン」によって一瞬にして二十八万余もの生命が失われたのは事実であり、その体験は日本人より知らないのです。その日本人も六割の国民は戦争体験を持たない世代になっているからこそ、今、声を大にしながら理想論で現実に対処して行かなければならないのです。



No.157

程度の違いはありますが、世界全体が不況の真ただ中にあります。この不況を克服し、永久に追放する方法はただ一つ、地球上から兵器をなくし、ムダな金を使わず、その金を地球上の人類の生活向上のために使うことです。つまり不況対策は平和を追求することなのです。

平和は、水と空気と同じではありません。地球上の全人類の悲願であり、日常の努力がなければ保たれない最重要課題です。

そして現に米ソの軍縮交渉が続いているわけですから、日本は一方に組み込むのではなく、世界唯一の被爆国として、理想に近づけるために最大限の外交努力をするよう努めなければなりません。大館からも世論づくりをして行かなければならない大切な時であると訴えます。

釜山 健治郎



# 北京で終戦

小松常正さん  
(天下町・74歳)

昭和二十年八月の終戦の時、私は妻と子供三人と共に北京に住んでいました。

突然の終戦、しかも敗戦です。

それまで日本人さまざまであった中国人は、終戦の日から態度がガラリと変わりました。北京郊外へ行くには、北京市内を取りまいて、城壁の城門を通るのですが、終戦前は日本軍の監視がいて、そこを通る中国人を全部検査していました。もちろん、日本人は堂々と通行できました。ところが終戦になったら、替わりに中国の武装した官憲が城門で日本人を検査するようにになりました。ある日、街を歩いていると、小輩(子供のこと)がブツカッテ来て、持っている紙包みを路上に落とし、中のセトモノが割れたから(初めから割れていたかもしれない)弁償しろと言って騒ぎ立てました。私がそうでないとやっている、中国人のヤジ馬が集まってくるし、中国人の警官もやって来て、やはりお前が悪いから弁償しろと言われました。また、自転車で街を行くと、中国の兵隊が数人寄って来て、私から自転車を取り上げてしまうし、さらに夜間、数人の中国兵が銃剣を持って、しかも上足で室内に上がり込み、目ぼしい物を没収して行くなど、次第に治安が悪くなって外出も出来なくなりました。

そこで領事館から集結命令が出たのです。この命令も、今日通達が出来て明日実行しなければならぬという非常に火急なもので、もちろん、家財道具を整理して運搬する時間的余裕など全くありません。伊豆大島の三原山噴火の際、避難する人々をテレビで見えていましたが、あんなものではありませんでした。敗戦の時、外国(しかも相手国)にいるべきでないことを身にしみて感じました。その集結の時です。四ノトラックに隣近所の家族がわれ先にと乗



# こわい戦争

藤原 薫さん  
(上川沿小6年)

わたしは、本でしか戦争を知りません。原爆くを落とされた時の熱さや、鉄砲でうたれた時のいたさなんか、ひとつもわかりません。

戦争の本を読んだことがありません。もし、わたしがその戦争の行われていた時に生まれていたら、と思うと、ゾッとしてしまいます。わたしは、鉄砲のこわさに、一分もがまんできないと思います。もし、お父さんやお母さんと、はなればなれにでもなったりしたら、わたし一人では、絶対生きられないでし

り込むので、みんなあわてふためいていました。トラックが発発間際になって、妻が長男(五歳)がいないと言いだしたので夢中で捜している、トラックの後ろの方で「母さん母さん」と言って泣いている長男を見つけました。私は、あわててトラックからとび降り、長男を抱き上げて乗せたのですが、もしあの時、気が付かなくて置き去りにしたならば、残留孤児になっていたかも知れません。中国残留孤児が訪れるたびに当時のことを思い出して、ぞっとして冷や汗が出る思いです。

戦争は、なんとしてもやるべきでないことを、身にしみて感じました。あくまで平和を保持し、国民の幸福と国の発展を願います。

う。広島に原爆くが落ちたとき、わたしが夏のむし暑いと思っている温度の何百倍も何千倍も熱かったそうです。熱くなった川に入って焼死んだり、水が出ないじや口の所で死んでしまったりする人が、数えきれないほどいたそうです。わたしが読んだ本には、真っ赤な火の中で死体が何百人もおれている気持ち悪い、こわい絵のついでに、また、放射能をあびてしま、戦争が終わってからも病気で死



▲次代をになう子供たち

広報係で「平和」についての作文を募集したところ、十七人の方が応募くださいました。どうもありがとうございます。その中から、四人の方の作文を掲載させていただきます。



# 生命の尊さ

佐藤 智恵子さん  
(柄沢字狐台・29歳)

でしまったりした人もいます。右も左も死体が数えきれないほどあるなんて、想像しただけでも気持ち悪くなります。わたしは、こんなおそろしい戦争の時に生まれなくて、本当に良かったと思います。夏の甲子園で行われる高校野球を見てみると、試合の中で、もくとうをします。わたしは、最初なんて目をつぶっているのかわか

りませんでした。この時間は、原爆くが落とされた時間なんだそうです。テレビを見ながら「四十二年前の今ごろ、原爆くが落とされたのか」と、思うと、不思議な気持ちになります。今は、何でも食べられますが、むかしは、ほとんど食べ物なかったそうです。着る物も、住む所にも困ったそうです。それに比べたら、今はとても幸せです。

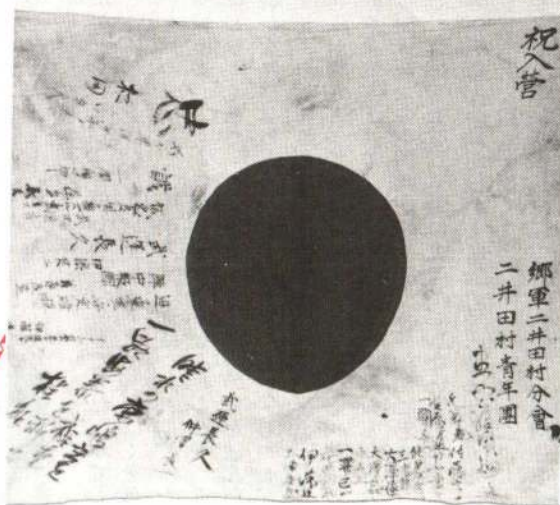
戦争の経験がない私には、テレビ、映画そして両親の話ぐらいたしか知識がありませんが、やはり悲しみ、恐ろしさなどは感じます。でも、実際に経験のある人は、もっともっと大きな恐怖感があったことでしょう。今の世の中、平和といってもいろいろな犯罪が起きています。人が人を殺したり、自分の命を自分の手で絶つたりしています。

私には、子供が二人います。子を産み、育てていく中で、親のありがたさを感じます。子供を育てることは、とても大変ですが、大きな喜びでもあります。病気やケガをしないで、人に迷惑をかけず、スクスクと成長をしてほしいと願っています。命というもののがどんなに大事で、大切なものか、子育てと看護婦の職業を経験して私はわかりました。幸福は、自分自身でつくりだすことはできませんが、核兵器はつくりだしてはいけません、戦争を起して苦しみや、悲しみを与えるような世の中をつくっては、絶対、絶対いけないと私は思います。

# 南中学区の 太平洋戦争

昨年、市立大館南中学校の3年生（現在は卒業している）33人が、「南中学区の太平洋戦争展」を開催しましたので、内容の一部を紹介します。

この展示会は、生徒が南中学区（二井田、真中地区）の戦争体験者や遺族から直接調査をし、これをまとめたものを昨年の文化祭で発表したものです。調査をした生徒たちは、戦争の悲惨さを肌身で感じながら平和の尊さをかみしめていました。



▲二井田村青年団長であった故仲沢一也さんへ、無事に帰ってくるようにと地域の方たちが寄せ書きした日の丸の旗。

南中学区戦没者地区別実数表 (1931~1945)

地区名	比内前田	本宮	杉沢	大子内	大披	出川	板沢	赤石
戦没者	7	5	4	6	5	5	16	12

小袴	櫃崎	二井田	上四羽出	下四羽出	高戸谷	下川原	三浦	計
6	18	49	6	6	3	2	2	152

南中学区の戦没者地区別数地図



## このテーマを選んだ理由

今年、戦後四十一年目に当たり、今では、戦後生まれの人々が各分野で活躍しています。また、長い平和が続いているので、私たちがそれがあたり前のことと思いついて、太平洋戦争などという、日本やアジア、そして世界を暗黒の時代にまきこんだ悲劇は、いつの間にか忘れさられようとしています。

私たちと同じ世代、そして二十代、三十代で死んでいった若き兵士たち、我が子・我が夫を待つ家族の苦しみ……、原爆で死んでいった数十万もの人々の苦しみを私

たちは決して忘れてはいけないのです。

それを私たちが自身がかみしめると共に、皆様にも知っていただきたく、この企画をたてました。内容は、できるだけ身近な調査で具体的に考えようと努力しました。

私たち、三年生は今、中学校生活最後の学校祭に、せいじっぱいの力を出して頑張っています。戦争体験者の話を聞いたり、戦没者の名簿作り、当時の使用品などを集めたりと、放課後集まって手分けし、調べてきました。

何分、わからない事ばかりで戸惑

うこともありましたが、せいじっぱい力を出した作品ばかりなので良く見ていただければと、思います。

戦争は「イヤ」です。

戦争は私たちがだまっけていても、いったんはじまると何かなんでも私たちの生活に入りこみ、全部を破壊においやつてしまいます。

人間はおろか、この見慣れた風景さえもなくなってしまうでしょう。

それを防ぐために、「戦争はあつてはならないもの」として、平和がずっと続くように、努力しなければならぬと思います。

一九八六年十月一日  
「南中学区の太平洋戦争」委員



太平洋戦争 戦没者の戦死年

昭和7年	1人
8年	2人
11年	1人
13年	2人
14年	4人
16年	3人
17年	9人
18年	4人
19年	42人
20年	72人
21年	7人
22年	1人
合計	148人

戦没者の年齢構成

19以下	2人
20-25	70人
26-30	30人
31-35	24人
36-40	8人
41-45	2人
46-50	1人
51-55	1人
55以上	0人
合計	138人

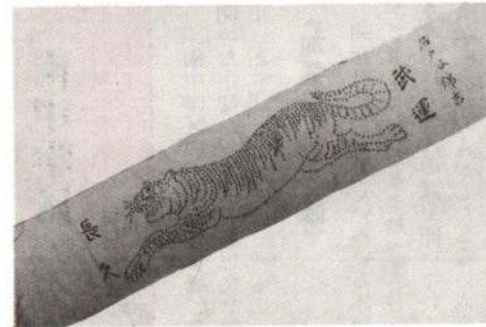
## 食糧がなく苦しかった日々 遺族の当時の思い出

**☆妻 フヨさん (下川原)**  
(夫・秦光一さん昭和二十年戦死)  
三歳と五歳の子供に「小学校に入るまでに帰ってくる」と言って行ったきり手紙もなく、そのまま帰らぬ人になりました。

**☆高橋武子さん (小石台)**  
(高橋三好さん昭和二十年戦死)  
私のいとこのことです。その当時は、何かなだかわからなく、夢中で毎日を過ごしていました。他の人たちが帰ってきたのを見て、ただ不思議でした。三好さんの父親

は九十五歳で死亡。母親は仙台で元気にしています。

**☆仲沢 京子さん (二井田賢ノ里)**  
(夫・仲沢一也さん昭和二十年戦死)  
二十歳になると必ず兵隊検査があり、一年ぐらい家において、召集されて行きました。油がないので松の根をほって油を取ったり、家中にある鉄で出来ている物(フライパンなど)は鉄砲の弾丸をつくからと言われて持っていけました。食べものがなかったのが困ってしまいました。



▲千入針

**☆石戸谷フミさん (高戸谷)**  
(長男・石戸谷信一さん 昭和十七年戦死)  
米はみんなもっていかれてしまっていて、ある米もたりになくて、金を出して買ったものです。食事は十分に出来なくて、不自由して泣いてきます。

**☆富樫キミエさん (板沢)**  
(夫・富樫惣之助さん 昭和二十年戦病死)  
ご飯がお腹いっぱい食べられなくて、大根、大根の葉、かぼちゃをゆでて米に混ぜてご飯を食べました。砂糖もなかったの、あまいものを食べるのができませんでした。お米はみんな供出で、食べる程度しかもらえませんでした。戦時中は家の中にかくれていました。ずっと死んでいないと思っていただけ、死んだという通知がきたあとで骨箱がきましたが、遺骨は入っていない、かみの毛やつめなどだけだったと聞きました。みんな泣きました。



練習用の手榴弾と土崎空襲の際の爆弾の破片

## 戦地からの手紙

蛇川祐康さんより  
母ミキエさんへ

へそのく  
拜啓 秋冷の候 その後母上様にはお変わり無きやお伺い申し上げます。愚生相変らず丈夫で軍務に服しておりますのでご安心下さい。

九月十七日にお送り下さいました小包、コットン上下、その他の物品異状無く受け取りましたのでご安心下さい。今ごろは、内地で稲刈りの最中のことと透察いたしております。さぞ多忙のことでしょう。北支では、今はすべての作物が全部刈り取られ、そして支那特有の真っ赤な沃土の中に青い麦が威勢よく二寸ぐらい伸びております。見渡す限り真っ赤な沃土、そして点々と青い麦の芽に真っ白い羊の群れが見えるだけです。また、部落に入れば緑の葉の陰より真っ赤な紅の柿の実が熟しつつあるのが特に目立って美しく見えます。支那には柿の木がたくさんあり、そしてたくさんの実が結ばれております。また、それが我ら兵隊の大好物になっております。

(中略)

最後に、母上様のご健康を祈ります。寒くなってもカゼをひかないようにご注意下さい。

追伸  
今は、運吉君と同じところにおります。毎日会っています。運吉君の母にもお伝え下さい。長一郎君とはすこし離れています、ときどき会っています。

できることなら靴下(丈夫なもの)、(次ページへつづく)

胴巻(上質なものを)をお願いしま  
す。  
母上様  
十月十四日  
祐康

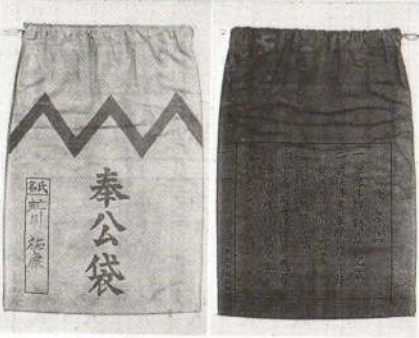
へその二

拝啓 時下春暖の候 ごぶさた  
いたし、申しわけございません。  
愚生事、数かざる作戦に参加  
せしも、いまだすく元氣にて軍  
務に服務しておりますので、な  
とぞご安心ください。

運吉君、長一郎君の兩人も元氣  
であります。今回はちよつとした  
都合により庫之助君は六里半ぐら  
い離れております。

母上様のお送り下さいました小  
包はまだ受け取っておりませんが  
近いうちに受け取れることができ  
ると思っております。

母上様には数かざるお願いに  
て申しわけございませんが、このご  
ろ小遣い銭が少し不足いたしてお  
ります。なにとぞいくらかお願い  
いたします。日本の金は使用でき  
ませんので、航空郵便にてお送り



奉公袋(兵士の必要なものを入  
れる袋)



▲後列中央が祐康さん

下さい。  
(中略)

でも、金を送ることについて、  
家人に話してもだめだと言われ  
らやめて下さい。だめだと言うの  
を無理にとは言いませんから。家  
人にかくして送ると言うようなこ  
とは決していたさぬようにして  
ください。何事(祐康の事につき)  
にも良く相談してやって下さい。  
小包も送るにも良く話し合って送  
って下さい。一家の和合が何より  
も大切ですから。先日お送りいた  
しました写真は一枚二十銭で買  
求めたもので記念(在支那の)と  
したいから粉失しないようアルバ  
ムにはって置いて下さい。

今後も買い求め次第送るつもり  
です。

カゼをひかないように注意して  
身体を大事にして下さい。 敬具

母上様  
祐康

※虹川祐康さんは、フィリピン、ル  
ソン島で昭和二十年四月二十六日  
戦死

### 「南中学区の太平洋戦争展」を 開いた生徒たちの感想文

「南中学区の太平洋戦争展」を  
開いた生徒たち三人の感想文を紹  
介します。

#### 加賀谷 修

調査班だったのいろいろな体験  
ができました。村をまわって、じい  
さんやばあさんの話を聞いている  
と、戦争の話なんかしたくない人や  
じっくり教えてくれる人とかがい  
ました。そのとき僕は、「戦争をやっ  
ぱりいまでも憎んでいるんだなあ」  
と思いました。手紙などを持って  
いる人もいて、「約四十年間も大事  
に持っているほど、死んだ人のこ  
とを思っているんだなあ」と、泣  
けてきました。最初は調査班だか  
ら、ほかの班より楽し、面白い  
と軽い気持ちでいたけれど、家々

#### 佐藤 ルミ子

太平洋戦争についての資料や地  
図などを書いてみると、「たくさん  
の人が死んだんだなあ」とつくづ  
く思いました。二十歳ぐらいの若  
い人も死んでいたのが驚きました。  
それに、食べ物もなくトカゲなど  
も食べたと聞いてびっくりしまし  
た。このようなむかしの時代と  
比べて、今は幸せだなあと感じ  
ました。南中学区だけでもこんな  
に戦死した人がいるのですから、  
全国には戦争により悲しんだ家族  
がたくさんいたことでしょう。二  
度と戦争はしたくないし、しては  
いけないとつくづく思いました。

資料を書くとき、最後になって  
くると急いで書いたため、字が汚  
くなったのに、見に来てくれた  
人たちは、私たちの展示会をほめ  
てくれました。

#### 長崎 純子

私は、テーマ館班で調べている

途中、残されたおばあさんなどが、目  
をうるませて、触れられたくないことを  
教えてくれた姿などを思いだすと、や  
っぱり戦争はおこしてはならないと思  
いました。そして、まとめている時な  
ども、遺族の悲しみが伝わってくるよ  
うなりपोर्टで、戦争は体験していな  
いけれど、戦争のこわさが何んとなく  
わかるような気持ちでした。

#### 平和を守る

佐藤 光晴

後輩が見た「南中学区の  
太平洋戦争展」

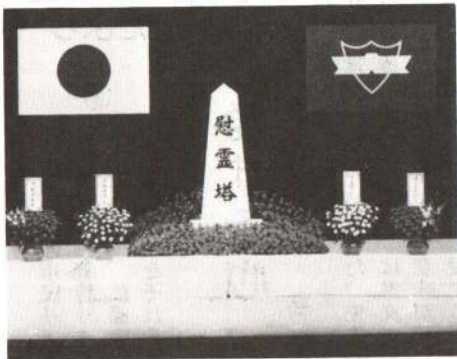
戦争は殺し合い、傷つけ合い、全て  
を破壊に導いてしまっています。人はだれ  
も戦争の恐ろしさを知っています。太平  
洋戦争は、日本にとって最悪の戦争で  
した。戦争は未来永劫おこしてはなら  
ないと思います。

昨年の学校祭で、先輩の三年生は戦  
争をテーマにした展示を行いました。  
このテーマ館では「南中学区の太平洋  
戦争」というパンフレットを出しまし  
たが、それには肉親を戦争で失った  
悲しみと、苦勞、食べ物がないつも  
空腹で雑草までも食べたことなど、  
戦争のみじめさが書かれていました。  
現代に生まれたことをしみじみあり  
がたく思うと同時に、戦争は本当に恐  
しいものだということが、体験談や  
展示している戦争当時に使われた数々  
のものを通してよくわかりました。  
これからの世界は、科学や医学など  
が限りなく発展することでしょう。し  
かし、これらを核兵器などの戦争や、  
人間の幸福を破壊することに利用させ  
ないことが、二十一世紀を生きる僕た  
ちの任務だと思います。

“安全を いつも心に ふむペダル”

— 歩道は歩行者が優先です。歩道が混雑しているときには自転車を降りて、押して歩きましょう。 —

# “非核・平和宣言都市”大館市 祈る恒久平和



## ◇平和祈念の黙とう 8月6日と9日正午

「非核・平和都市宣言」をした当市では、原爆死没者のご冥福と恒久平和を祈念して、8月6日と9日の正午から1分間サイレンを鳴らしますので、市民の皆さんの黙とうをお願いします。

## ◇平和祈念 戦没者慰霊式

当市では、戦没者のご冥福をお祈りし、再び戦争の惨禍が起こることのないよう平和の決意を新たにすため、平和祈念戦没者慰霊式を挙行いたします。  
とき・8月14日(金)午後1時  
ところ・市民文化会館大ホール  
※市民の皆さんのご出席をお願いします。

# 遺書

内田 欣一郎さん

欣次郎よ、その後いかにしているか。

相別れてより早や六年になったな、二十四の正月、お前は二十一の正月だった。苦悩した函館棧橋

がお前との最後の別れであった。歲月は流れ流れて早や六年。俺はお前と母との肝入りで妻をもらった。栄美子が生れた。その間お前は相変わらず苦闘してくれた。運命はいまだわれわれを一緒にしてはくれないが、最近われわれにも帰国の心がつきはじめてきた。妻も帰るようにと言ってきた。翌日さっそく荷造りして満智子を帰らした。むろん自分も生還を期さなかった。入営したが、幸か不幸か数回の補充にもれ、今日

にいたった。しかるにいよいよ出動命令が出た。八日午前八時三十分、台北駅を出発する。南京攻撃に間にあわせるのだ。

今、手紙を書くにおよんで、真っ先に目に浮かぶのは、やはり、互いに貧しき姿にて相別れた函館の埠頭だ。それまで不甲斐なくも何分の手助けもできずにすこしり財となし。千代田生命保険の額面千円だけだ。お前の名義になっている。戦争でも保険会社は大丈夫、払うとのこと。もし戦死したら受け取ってくれ。満智子も話して了解させてある。お前に対して、何にもなしえなかった。お前の結婚、徳子の結婚も近づいて、ますます責任の増しつづつあるこの時、

長兄として誠に心残りだ。無一文で北海道の広野をすぎ、樺太に渡った二人の姿を思い浮べる。どうぞ達者で内田家の復興を計ってください。俺は戦死したら草葉の陰で果しえなかった俺の分を尽くすべくお前を守る。

中学校に入るべくして入れずにしまったお前、欣三郎、女学校に入れなかった徳子、また、耕作に對してせめて少しでも資産を造つてその不運に報いてやりたい心持ちの兄ではあったがことここにいたった。

後はお前に頼むよりほかに仕方がない。どうかよろしく頼む。苦勞に疲れた両親をも頼む。まだ力足らず、一つの孝養をも尽くしえなかった。武運、強く生還すれば充分なる孝養をなすが、敢て生還を期せぬためお前に頼むしだいた。さらば達者で暮らせ、俺は守っている。

十二月六日 兄より  
弟 欣次郎殿

原爆写真展を見た方たちから感想を多数いただきました。このうち数人の方の感想を紹介します。

▽十歳女性(谷地町後)  
戦争なんてどうしてやるの？

▽三十四歳女性(川口)  
自分の今の生活が幸せであるため、あの戦争の現場に自分を置いてみたら、と考ただけでゾッとします。まして子供の死体を見たら自分の子供のことを思っ涙が出ました。絶対に戦争はイヤです。

▽六十三歳男性(有浦)  
戦争は、絶対にしてはならない。

平和こそ人類の幸福であると思う。こわかったので、しんじられない。どこでしゃんをとったの、びっくりにしたよ。せんそうしません。みんないなくなりませよ。おうちもひとりなくなりませよ。こわいなあ。

▽十四歳女性(北神明町)  
こんなことが本当にあつたなんて信じられません。今の人は、まるでこの戦争が自分には関係ないような目で見ていますが、私はそうは思いません。もつと、このような写真展を開いてください。そして、みんなに戦争の恐ろしさを知ってもらいたいです。二度とこんな「核兵器戦争」がないように祈りたいです。

## 平和を願う 市民のつどい開かれる

市民団体である大館・平和を願う市民の会では、七月十八日、十九日の両日「平和を願う市民のつどい」を開催しました。十九日には、市民文化会館で「はだしのゲン2」の上映し、観賞した方たちは、改めて、平和の尊さを感じていました。

また、十八日、十九日中央公民館を会場に行われた原爆写真展・平和図書コーナーでは、広島長崎に投下された原爆により破壊された建物や被爆した人たちの写真を公開され原爆の恐ろしさを訴えました。この平和を願う市民のつどいで観



◀原爆写真展(中央公民館)

### 原爆写真展 見ての感想

原爆写真展を見た方たちから感想を多数いただきました。このうち数人の方の感想を紹介します。

▽十歳女性(谷地町後)  
戦争なんてどうしてやるの？

▽三十四歳女性(川口)  
自分の今の生活が幸せであるため、あの戦争の現場に自分を置いてみたら、と考ただけでゾッとします。まして子供の死体を見たら自分の子供のことを思っ涙が出ました。絶対に戦争はイヤです。

▽六十三歳男性(有浦)  
戦争は、絶対にしてはならない。

平和こそ人類の幸福であると思う。こわかったので、しんじられない。どこでしゃんをとったの、びっくりにしたよ。せんそうしません。みんないなくなりませよ。おうちもひとりなくなりませよ。こわいなあ。

▽十四歳女性(北神明町)  
こんなことが本当にあつたなんて信じられません。今の人は、まるでこの戦争が自分には関係ないような目で見ていますが、私はそうは思いません。もつと、このような写真展を開いてください。そして、みんなに戦争の恐ろしさを知ってもらいたいです。二度とこんな「核兵器戦争」がないように祈りたいです。

広報  
市民リポーター  
だより  
③

郷土を愛する心

リポーター 高杉義勝 (繁沢)

「広報市民リポーターだより」今回は、高杉義勝リポーターが「人の心」について、佐藤康恵リポーターが「農業問題」をそれぞれ取材しました。

世の中が非常に進歩しましたが、その反面、昔とは違った問題が山積みされているように思います。これらの問題を解決し、さらに地域の活性化を図るためには、まず、郷土愛の豊かな心を養わなければならぬと考え、花岡の伊藤元雄宮司さん宅を訪ねてみました。同氏は、去る昭和五十五年に九十二歳の高齢で亡くなりましたが、最後まで郷土を歩きまわり、私たちに郷土愛の道を説いてくれた方でした。同氏の二男次郎さん(現神官)に話を伺いながら、同氏の心に触れたいと思います。

静かな夏の風が、さつと涼しく入ってくる和風の住まいに「敬神愛人」の軸が掛けられています。

敬神愛人の心



▶伊藤次男さんと高杉義勝リポーター(右)

「日本人の心」  
日本人が日本人らしい生き方をするには、遠い遠

た。先代の宮司さんいわく、「これは漢文で読んでも国文で読んでも意味が同じですよ。神を敬い人を愛するということです。神を敬うということ、清々しき心と懐しさをもつものごとに感謝し、また他人の話にも耳を傾けるということ。人を愛するということ、郷土や国を愛することも同じ愛なのです。愛することによって、世の中を良くすることが本当の愛なのです。」と教えてくれました。

節約の心

私たちに手紙や会議の通知の封筒をよこすには、古い封筒を裏返ししたものとした。こんな封筒を受けとるたびに節約の心が甦り、頭がさがる思いでした。このことが孫の美智子宮司さんにも受け継がれております。

「書類を綴るのにしても、今はホチキスで綴りますが、父は細い紙を指先でよって綴っていました。」と次郎さんが懐しそうに話してくれました。

明日の農業を考へて

リポーター 佐藤康恵 (川口)

い先祖から受け継いで来ている精神を素直な心で受けとめ、そして実行実践することです。外国の良いところをどんどん受け入れて、すばらしい文化、日本を築くことが大切なことは申すまでもありません。それだけに、日本人が日本人の心を失っては、真の日本文化の発展は望み得ません。これは、同氏の書の一節です。

やはりこの書も包み紙を裏返ししたものを表紙にして、自筆で「日本人の心」と記し、私たちに残してくれました。今なお同氏の姿が偲ばれます。

とじて散在するもので、今後これら中核農家の経営を「面的」に拡大し、農家が農協や行政と共に英知を結集させ、大館一円の農産地の適地適産化を図ることによって産地間競争で勝ち抜いていける農業の確立を急がなくてはならないと思います。

六月はカラ梅雨でしたが、七月に入ると乾燥した田畑に恵みの雨をもたらしました。

新の時期を迎えているようですが、若木を植えてから通常の収穫ができるようになるまでには約十年もかかるということです。消費者のニーズに添えて品種を更新することができればもっと中山ナシが伸びていきますが、それも米の生産調整が更なる拡大されたり、米価が上がりなかつたりという状況になれば、労力的にも収益の面からも難しくなると話されました。

市の活性化や商工業の発展も農家経済の向上なしには成り得ないし、転作田については、農家ももっと有効的に活用しなければ、稲作との収益差を補うことは不可能に近いと思います。

私は七月十日、中山地区の農家で果樹と稲作の複合経営をしている糸屋博一さんを訪ね、雨の中ナシの袋かけ作業にお忙しのところお話を伺いました。

今年、米の生産調整が大幅に拡大されたことで、市内農家の総減収額はおよそ五億円になるともいわれています。これに追い討ちをかけるような米価引下げの決定は農家にとってまさに死活問題です。これによって本当に中核的な担い手農家を育成し、自立できる農業を確立していくことができるのでしょうか。

恒例の鳳鳴高校の仮装行列にも「農業は国民の生命、米の輸入化絶対反対」のプラカードが小雨降る中に見えました。農民に仮装した学生たちの足どりが重く感じられたのは天候のせいだったのでしょうか。これからの農業の厳しさを暗示するかのようでもありました。

しかし、これからの課題も多いようです。経営規模の拡大、防除の問題、果樹の安定した生産出荷の問題、農産物加工や観光農園化

私が訪ねた農家ははじめ、地域の中核となつて明日の農業を切り開こうと、稲作はもとより畜産やハウス栽培など各分野で懸命に努力されている農家は少なくありません。しかし、まだそれは「点」



▲糸屋博一さんから話を聞いている佐藤康恵リポーター



# 身近な薬草

畠山 敏

(花岡町神山  
元農業改良普及所長)

## シヤクヤク

利用部分(根)

県内各地で観賞用に栽培されているキンポウゲ科の多年草である。大別して洋シヤクヤクと和シヤクヤクに分けられているが、薬用には和シヤクヤクがすぐれている。栽培適地は冷涼地方が最適であり、国内では北海道、長野県などが生産地として知られている。また、薬用として用いられる根は植え付け後三年から五年の期間を要するので、掘り取りに達するまで切り花として利用されるとよい。

根は水洗い後、皮をはぎ湯通しして日干しにする。薬効は鎮痛剤、鎮痙剤、冷え症などに用いられ、婦人病の要薬として需要の多い植物である。

クコ葉は盛夏に採取したものを水洗い後、蒸して乾燥し高血圧症、動脈硬化などの予防に利用される。また、熟した果実はクコ酒として疲労回復に効果があるといわれている。



▲シヤクヤク

山野に自生している落葉低木の多年草であるが、現在栽培化も進んでいる。葉は卵形で縦に条線がある、また、八月から九月にかけて葉のつ

## クコ

利用部分(葉、果実)

け根から細い柄のある淡紫色の鐘状の花が咲き、秋にはだ円形で紅色の実を結ぶ。クコ葉は盛夏に採取したものを水洗い後、蒸して乾燥し高血圧症、動脈硬化などの予防に利用される。また、熟した果実はクコ酒として疲労回復に効果があるといわれている。

そのほか、初夏の若葉は、おひたしや、和えものとして日常の食生活の中で利用が高まっている。



▲クコ

# おいし〜いがっこ

上川沿農産加工婦人部

## ◆にんにくのむらさき漬け

材 料

にんにく	200グラム
酢	2分の1カップ
しょう油	2分の1カップ

### <作り方>

- ① にんにくは、一片ずつとり、うす皮をむいておく。
- ② ひたひたの酢に、密閉して3日くらい下漬けしたら、ザルにあげ、水で酢を洗い落してふきんで水気をふきとる。
- ③ 広口ビンに、にんにくを入れ、上からしょう油をそそぎ、ふたをしておく。

### <食べごろ>

1カ月ぐらいで臭みは消える。長く保存すると光沢がでてきて、味も良くなる。

### <応用と食べ方>

にんにくは、そのまま食べてもおいしいが、にんにくをつぶしてしょう油でといて、さしみしょう油にしたり、肉類の「たれ」としてもおいしい。

### 〔設計主旨〕

秋田杉で包まれた立法体は、南面に市道を持ち、大館盆地に向かって開かれた台地にある。眼下には、長木川が緩やかなカーブを描き、その向こうに市街地を挟みはるかに森吉山が望まれる。この恵まれた環境の中で、より以上の自然との対話を求め、三階とした。

一階を囲む池は、流雪溝と熱交換貯水池を兼ね、浴室から池・庭への



## 興そう伸ばそう 木目の美と香りの文化

第1回木造建築設計コンペから④

### 池のある家

設計者 大森好一さん(鹿角市)  
佐藤司さん(大館市字観音堂)  
佐藤正勝さん(比内町)

1階床面積 20.42㎡ 2階床面積 51.84㎡  
3階床面積 46.08㎡ 延床面積 118.32㎡



視線は、一日の疲れをいやす。開放されたダイニング・リビングは、暖炉の炎と共に住む人々に詩を語りかける。仕切りのないプライベートルームは、その時点における生活様式に対応できるよう、固定された仕切りを設けず、かつ窓は、左右いずれにも移動可能な構造とし、住む人々に展望の場であるこの空間を自由に演出させたい。

◆木造建築設計コンペについては

有浦5丁目木材会館内 木造建築設計競技事務局 ☎42~1124へ



お知らせ

市統計グラフ

コンクール作品募集

テーマ・自由。ただし小学校3年生以下は課題あり。  
資格・小学校3年生以下の児童、4年生以上、中学生、高校以上の学生・生徒、一般の各部。

応募方法・中学生以下の部はB2判、高校以上の部はB1判サイズの用紙とし、パネル仕上げやセロハンカバーは認めない。  
締め切り・8月24日(月)  
応募先及び問い合わせ  
市企画室(内線272)

あなたの

61年度分医療費

市では国民健康保険加入者を対象に、六十一年度にかかった医療費を「医療費通知書」でお知らせします。

この通知書は、六十一年四月から六十二年三月までに医療機関から請求があった、加入者ごとの保険適用分の医療費や診療日数と六十一年度の国保税額を記載しています。通知内容に不明な点などがあります。

ありましたら、保険年金課国保係(内線243)までお問い合わせください。

「NHK青年の主張」

原稿募集

テーマ・自由。「家庭、学校、職場、社会そして世界との関わりの中で、具体的な体験から自分が感じたことや考えたこと」など。  
資格・秋田県に住み、昭和37年1月16日から47年4月1日までに生まれた方。  
応募方法・5分以内で発表し終わるようにまとめた原稿を応募票と共に送る。(原稿は四百字詰め原稿用紙四枚程度)

応募は一人一編とし、未発表を原則とします。  
応募票はNHK秋田放送局に請求してください。  
県大会出場者  
原稿審査で出場者を決定します。(7人の予定)  
締め切り・10月17日(土)  
当日消印有効

応募と問い合わせ  
秋田市山王1丁目1-2  
NHK秋田放送局「青年の主張」係まで。  
☎0188(23)5411

8月の

各種相談日

法律・8月3、17日

9時30分～12時30分  
※事前に市民生活課へお申し込みください。

「老齢福祉年金証書」を回収します

問い合わせ・市保険年金課 内線239、240

地区名	月日	会場	時間	備考
雪沢	8月11日	雪沢簡易郵便局	9:30~11:30	
花岡	17日	花矢支所	9:30~11:30	
長木		長木公民館	9:30~11:30	
矢立		矢立公民館	13:30~15:30	松木、上袋、沼館を除く
釈迦内		釈迦内公民館	13:30~15:30	
下川沿	18日	下川沿公民館	9:30~11:30	片山、餅田を除く
十二所		十二所公民館	9:30~11:30	
上川沿		上川沿公民館	13:30~15:30	小館花、根下戸、舟場、萩野台を除く
大滝		大滝集会所	13:30~15:30	大滝、道日本曲田、軽井沢
二井田	19日	二井田公民館	9:30~11:30	
真中		真中公民館	13:30~15:30	
大館	20日	市役所	9:30~12:00	大館地区及び上記で除かれた地区
	21日		13:00~15:30	

交通規制の

お知らせ

八幡沢岱橋の老朽化に伴い、七月一日から交通規制が行われています。  
二以上の車両の通行を禁止していますのでご注意ください。  
問い合わせ  
市土木課(内線306)



新農業委員決まる

三年間の任期満了に伴う農業委員選挙が七月五日に告示され、これまでの九選挙区制を四選挙区として選挙が行われました。  
選挙は七月十二日、第一選挙区で投票が行われたほかは各選挙区とも立候補者が定数通りで無競争当選となりました。

〈第一選挙区〉

大館、長木、下川沿地区

石垣 重美(小茂内)

佐藤 俊次(横岩)

石田誠二郎(下代野)

安部 栄吉(餅田一丁目)

桜庭亥之助(長木川南)

伊藤 忠治(小館町)

〈第二選挙区〉

釈迦内、花矢地区

菅原米太郎(板子石)

山内 俊幹(中羽立)

木村 與勝(大通)

渡部 定之(松峰)

三浦 昭男(商人留)

〈第三選挙区〉

真中、二井田地区

斎藤 覚(大子内)

伊藤 公哉(出川)

蛇川 博(櫃崎)

安達 孝三(小坪川原)

〈第四選挙区〉

上川沿、十二所地区

兜森 為雄(餌釣)

黒田 一郎(別所)

佐藤 邦英(葛原)

島山 和夫(曲田)

田中 正夫(根下戸町)

(敬称略)

—8月1日~7日は観光週間です—

観光地でのゴミの散乱は、行楽気分を半減させます。ゴミは必ず持ち帰りましょう。

# 健康 カレンダー



## ◇今月の夜間当番医

- 8月4日(火)佐々木内科医院
- 5日(水)佐々木小児科医院
- 6日(木)佐藤医院
- 7日(金)東海林整形外科医院
- 11日(火)高橋彰彦内科医院
- 12日(水)高橋内科医院
- 13日(木)立石産婦人科医院
- 14日(金)常盤医院
- 18日(火)西大館病院
- 19日(水)林内科医院
- 20日(木)丸屋医院
- 21日(金)渡辺胃腸科外科医院
- 25日(火)渡辺医院
- 26日(水)森川医院
- 27日(木)石田病院
- 28日(金)石塚医院

土曜・日曜・月曜日は市立総合病院が担当します。

診療時間・午後6時～午後10時  
なお、当番医が都合により変更されることもありますので確認電話でお確かめのうえお出かけください。

当番医確認電話  
☎42-9053

## ◇胃がん検診を受けましょう

ガンは怖い病気、といっても早期発見・早期治療によって治る確率は年々向上しています。定期的に検診を受けるよう心がけてください。

- 8月5日(水)根下戸町内会館  
二井山町内会館
  - 6日(木)下川沿公民館
  - 7日(金)長木公民館
  - 8日(土)二井田公民館
  - 18日(火)釈迦内公民館
  - 19日(水)十二所公民館
  - 20日(木)真中公民館  
矢立公民館
  - 21日(金)上川沿公民館
  - 22日(土)花岡公民館
- 受け付け・午前5時～8時  
検診料・800円  
申し込み・検診日の5日前まで  
保健センターへ。  
※検診日前日の夜9時以降は飲食をしないでください。

保健センター ☎42-9055

# '87 集まれ 新成人

▽成人式のご案内△  
とき・8月15日(土) 午後1時  
ところ・市民文化会館  
対象・昭和41年4月2日から昭和42年4月1日まで生まれた方。  
申込先・市教育委員会社会教育課  
または各公民館に備え付けの用紙でお申し込みください。(ハガキで申し)

締め切り・8月8日(土) 正午  
その他・当日記念写真を撮りますので希望の方は千二百円(送料共)を添えて会場でお申し込みください。  
なお、アロハシャツ、げたばきなどの出席はご遠慮ください。

問い合わせ  
市教育委員会社会教育課  
(内線254・255)

## 「教育の日」 記念論文募集

- ①「豊かな郷土を築く生涯教育」  
(学校・家庭・社会教育など各領域での生涯教育や、総合的にみた生涯教育について)
- ②「わが家の社会参加活動」  
(社会奉仕・あいさつ・親切活動やスポーツ・野外活動・伝統文化の継承活動・ふれあい活動など)
- ③自由題(教育に関すること)  
資格・学生以外の市民(勤労学生は可)

応募方法・四百字詰め原稿用紙縦書き、B4版)十枚以内  
に黒のインクかボールペンで書き、別紙に住所・氏名・年齢・職業・電話番号を明記してください。

締め切り・9月1日(火)  
問い合わせ  
市教育委員会社会教育課  
表 彰・9月20日(日)文化会館  
※作品は一人一編に限ります。なお、作品は返却しませんのでご了承ください。

## 電話工事の お知らせ

NTT大館電報電話局では来年二月の完成を目指し、大掛かりな通信設備の「デジタル化工事」を進めています。  
交通規制等で何かと迷惑をおかけしていますが、ご理解とご協力をお願いいたします。  
八月の工事予定箇所は次のとおりです。

- ▼8月3日～8月12日  
正札竹村デパート駐車場前交差点
- ▼8月3日～8月7日  
国道103号線萩野台・池内地内
- ▼8月5日～8月12日  
幸町玉林寺前

## ▽問い合わせ

NTT大館電報電話局  
設備サービス課  
☎42-0090(着信無料)

## 市民の善意

▽福祉事務所扱い  
田中正則さん(東京都中野区)  
介護用ベット1台

# こんにちは 移動市役所 です

8月6日から  
対話の集いが始まります

皆さん、市政に対するご意見・ご希望や市の将来についてのお考えをお聞かせください。

これまで各地域で開催してきました「市民と語る会」を、今回から「移動市役所」と改め、各町内会館に伺ってできるだけ多くの皆さんのご意見をお聞きしたいと思います。

会場へは市長か助役、各課の課長等が伺い、皆さんから出されたご要望やご提言について一緒に語りあい、問題点などの改善につとめます。

八月六日鉄砲場町内会館と別所会館を皮切りに二十三会場へ伺いますので私たちの街「大館」のより良い明日について大いに語りあいましょ。

- 8月6日(木) 鉄砲場町内会館  
別所会館
- 7日(金) 新地町内会館  
二井山部落会館
- 10日(月) 御成町4丁目町内集会所  
本宮町内会館
- 11日(火) 東台1区児童館  
芦田子町内会館
- 17日(月) 御成町1丁目会館  
沼館温泉会館
- 18日(火) 新沢会館  
片山3丁目町内会館

※時間は19時30分からです。ただし、沼館温泉会館は19時からです。

「福祉バンク大館」では、利用会員、協力会員、賛助会員を募集しています。  
申し込みは☎43-3392へ。

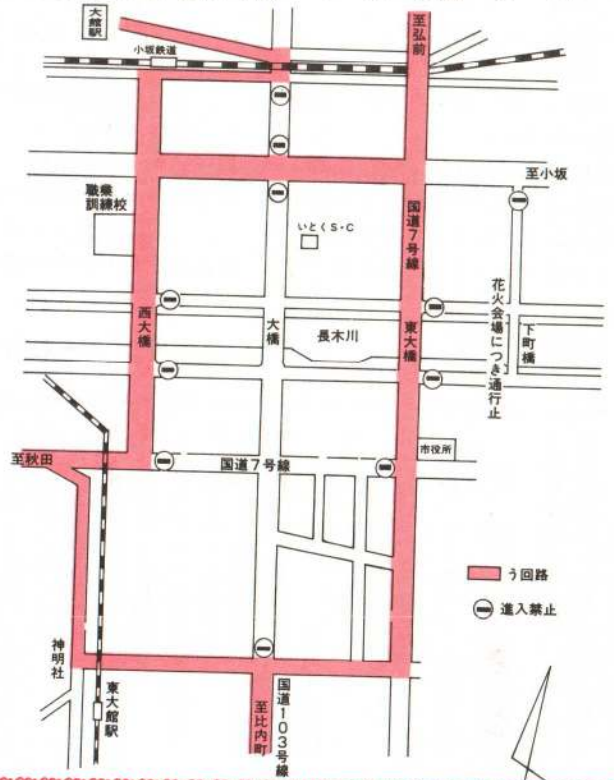
# プログラム

- ▷ 8月14日 ●伊奈かっぺいと内海バンドショー  
(市民体育館) 18時～20時30分
- ▷ 8月15日 ●前夜祭・若ものフェスティバル  
(長木川市民広場) 17時30分
- ▷ 8月16日 ●全日本サマースキー・ローラースキー大会  
(長根山競技場～東台) 10時
- ゴールデンパレード (大町～二丁目)  
12時15分～13時
- 第1回全国ふるさと芸能フェスティバル  
(市民文化会館) 12時30分～15時
- 歩行者天国、民謡ショー、獅子踊り  
(馬喰町・新町～二丁目) 14時～15時30分
- 大文字おどり (一万人大パレード)  
(二丁目～新町) 15時30分～17時30分
- ぶっかけみこし  
(二丁目～新町) 16時～17時
- 山車コンテスト・大館おどりコンテスト  
(長木川市民広場) 17時30分～18時30分
- 大館市郷土芸能まつり  
(長木川市民広場) 18時30分～19時
- かがり火点火・大文字太鼓 (花火会場)  
19時45分～19時55分
- 大文字点火・第35回花火大会  
(鳳凰山・長木川) 20時～21時
- ▷ 8月17日 ●市民盆踊り大会 (二丁目大通り)  
19時～22時



夏まつり  
8月14日～17日  
20周年記念

## 交通規制のお知らせ



### 大文字の点火者募集

八月十六日午後八時、鳳凰山大文字に点火する方を募集しています。  
対象・現場までは1時間程度の登山となりますので、高校生以上の強健な男女。

人員・10人(先着順)  
申し込み・8月10日まで大文字まつり実行委員会へ  
(☎49-9900)

### 一万人大おどり参加者へ 絵馬をプレゼント

八月十六日午後三時半から始まる大文字おどりに参加していただきます。参加者全員に、えとを印した絵馬を差し上げます。

今年が卯年。毎年参加して十二支を集めてみませんか。

## 市民文化会館主催事業

文化庁青少年芸術劇場

秋田県  
甘肅省友好提携5周年記念

### 中国甘肅省雑技団公演

とき・8月8日(土)  
昼の部 午後1時  
夜の部 午後6時30分  
ところ・市民文化会館大ホール  
入場料・A席 2,000円 B席 1,500円  
※チケットは各プレイガイドでお求めください。

### 文楽「勸進帳」人形浄瑠璃・文楽座

とき・8月29日(土)  
午後1時  
ところ・市民文化会館 大ホール  
※十四歳から十九歳までの方が対象です。観賞を希望される方は直接市民文化会館へお問い合わせください。受け付けは八月十日からで、先着九十人に入場券(無料)をさしあげます。  
詳しいことは、市民文化会館(☎49-7066)へお尋ねください。



◆プレイガイド 市民文化会館、秋北バス本社観光案内所(1丁目)、秋北バスターミナル旅行案内所、いとくショッピングセンター、又久書店(大町)、大森商店(花岡)、阿部履物店(十二所)、正礼竹村